

## 2015年度の主な活動助成金及び委託事業など

### 《助成金・補助金》

- 一般財団法人 セブンイレブン財団 活動助成金
  - ・「島人で守る屋我地島！グリーンベルト植栽プロジェクト」
  - ・助成額1,987,267円
  - ・名護市屋我地島でのグリーンベルト植栽と環境学習の取組
- 一般社団法人 沖縄しまたて協会 第11回NPO等活動支援事業
  - ・「本部町に於ける協働によるグリーンベルト植栽と環境教育」
  - ・助成額480,000円
  - ・本部町にてグリーンベルト植栽と本部小学校等と連携した環境学習の取組
- 那覇青果卸商業協同組合 那覇青果社会貢献基金 平成26年度自然環境保全部門
  - ・本部地域“美ら島・美ら海”連携プロジェクト
  - ・助成額150,000円
  - ・本部町に於ける環境学習等の取組
- 沖縄県環境部環境保全課 平成27年度赤土等流出防止活動支援事業
  - ・赤土対策普及啓蒙“美ら島・美ら海”連携プロジェクト
  - ・補助額2,226,000円
  - ・大宜味村、東村、本部町等に於ける対策と環境学習（おきなわ赤土KIDS博士）等の取組

### 《委託事業等》

- 環境省 平成27年度地域活性化に向けた協働取組の加速化事業
  - ・やんばる地域“美ら島・美ら海”連携プロジェクト
  - ・委託額2,400,000円
  - ・大宜味村、東村等に於ける地域と連携した赤土等対策、環境学習の取組
- 公益財団法人 世界自然保護基金ジャパン（WWFジャパン）委託事業
  - ・ヤンバル地域赤土対策プロジェクト
  - ・本年度委託額300,000円（契約額1,400,000円 2014年～2016年6月まで）
  - ・沖縄県北部に於ける赤土対策と環境学習の取組



沖縄の“美ら島・美ら海”を未来へ繋ごう！

NPO法人おきなわグリーンネットワーク

詳しい活動内容は

<http://okinwagreen.net>

NPO法人おきなわグリーンネットワークは沖縄の“美ら島・美ら海”を赤土流出から守る活動を実施しています。



沖縄県那覇市上之屋314-2 サンメディアビル3F  
NPO法人おきなわグリーンネットワーク

☎(098)943-3223 fax(098)988-0788

この活動は一般財団法人セブンイレブン記念財団の助成を受けています



# “大きな環” VOL. 5 2015年9月発行

NPO法人おきなわグリーンネットワーク  
活動情報誌

～沖縄の“美ら島・美ら海”を未来へ繋ごう～



●写真は名護市済井出地域で実施した「グリーンベルト植栽活動」の様子です。

## Information

- 2015年3月～8月の主な活動の報告
  - ・出前講座及びグリーンベルト植栽活動の実施など……1～2P
- 2015年度の助成金及び主な委託事業等
  - ・平成27年度地域活性化へ向けた協働取組の加速化事業(環境省)
  - ・平成27年度赤土等流出防止活動支援事業(沖縄県環境保全課)等……3P
- 別添資料
  - ・新聞掲載記事
  - ・“おきなわ赤土KIDS博士”とは……



□3月7日(土) もとぶJr 環境くらぶ 第5回活動(本部町赤土等流出防止対策プロジェクト)  
本部町に創設した「もとぶJr 環境くらぶ」の第5回目(平成26年度最終)の活動として、本部漁協に所属する(株)日本鮪養殖沖縄事業所 所長小林さんを講師に招き、マグロ養殖の水揚げや赤土等流出の影響について話しを聞き、環境保全と漁業の繋がりを学習、さらにワークショップや赤土でキャンドルづくりを体験しました。

マグロ水揚げ見学



ワークショップ



赤土キャンドル体験

□5月26日(火) 辺土名高校(大宜味村)での出前講座(WWFジャパンプロジェクト)  
WWFジャパンプロジェクト(国立環境研究所、県衛生環境研究所、当NPO)の連携事業で、大宜味村にある沖縄県立辺土名高校環境科2年生~3年生を対象に赤土に関する出前講座を行いました。  
・辺土名高校 環境科2年生~3年生23人参加(新聞記事参照)



□6月19日(金) 辺土名高校 河川モニタリング調査(県補助金・環境省・WWFジャパン委託事業)  
辺土名高校環境科3年生、環境課題グループ5人と連携して大宜味村河川モニタリング調査(6箇所)を行いました。この調査データ等は、赤土流出防止対策と連携し地域にフィードバックしていきます。  
・辺土名高校3年生環境科 課題グループ5人 河川調査箇所6箇所



河川でのサンプリング



成分分析バックテスト

●“おきなわ赤土KIDS博士”出前講座の取組

沖縄の赤土等に興味をもってもらい、赤土等流出のことや農地、生き物などへの影響を学習し、赤土等の問題から沖縄の自然を考えることで、将来の“人づくり・地域づくり”を目指し、沖縄県環境保全課の補助事業で本年度から取り組んでいます。

出前講座を受講した子どもたちは“おきなわ赤土KIDS博士”(初級)に認定、グリーンベルト植栽活動に参加した子どもたちは“おきなわ赤土KIDS博士”(中級)にレベルアップし「オリジナル赤土ボトルキット」を差し上げています。

□7月8日(水) 浦添市沢岬小学校“おきなわ赤土KIDS博士”出前講座(沖縄県環境保全課補助事業)  
“おきなわ赤土KIDS博士”(初級)出前講座の初めての取組として、浦添市沢岬小学校で5年生を対象に行いました。5年生は9月に東村で農業体験の一環としてグリーンベルト植栽を行い“おきなわ赤土KIDS博士”(中級)に認定します。

・浦添市沢岬小学校5年生106人



□7月15日(水) 浦添市内間小学校“おきなわ赤土KIDS博士”出前講座(沖縄県環境保全課補助事業)  
浦添市沢岬小学校に続き“おきなわ赤土KIDS博士”(初級)出前講座の取組として、浦添市内間小学校で5年生を対象に行いました。沢岬小学校同様5年生は、9月に東村で浦添市セカンドスクール農業体験の一環としてグリーンベルト植栽を行い“おきなわ赤土KIDS博士”(中級)に認定します。  
・浦添市内間小学校5年生101人



出前講座の様子



初級認定証の交付

□7月27日(月) 那覇市教育委員会 教育相談所はりゆん“おきなわ赤土KIDS博士”出前講座  
(沖縄県環境保全課補助事業)  
那覇市教育委員会学校教育部教育相談課と連携し、教育相談所はりゆんに通う小学校3年生~中学校3年生23人を対象に“おきなわ赤土KIDS博士”出前講座を実施しました。  
また、講座の前に赤土流出をテーマにした那覇市教育委員会の方々の寸劇も行いました。

寸劇の様子



出前講座の様子



赤土キャンドル体験



□8月14日(金) 名護市済井出地域グリーンベルト植栽活動  
(一般財団法人セブンイレブン記念財団 活動助成事業)  
(一財)セブンイレブン記念財団の助成を受け「島人で守る屋我地島グリーンベルト植栽プロジェクト」として、名護市済井出地域で赤土対策「グリーンベルト植栽活動」を実施しました。  
今回、地域区長、農家、学童の子どもたち、地域漁業者(漁協)と協働・連携の活動が実現しました。  
・グリーンベルト植栽距離:サトウキビ農地270m ・植栽本数:ベチバー1,400束  
・参加人数:41人(地域区長、名護市役所、学童、羽地漁協、北部サトウキビ協議会ほか)



□8月22日(土) 赤土deいえずていばるin糸満市  
(沖縄県環境保全課 平成27年度赤土等流出防止活動支援事業)  
赤土等流出防止に係る普及・啓蒙を目的とした沖縄県赤土等流出防止活動支援事業に係る親子を対象としたイベントを、糸満市に於いて開催しました。当NPO法人は体験コーナーとして「赤土ボトルづくり体験」「赤土砂絵体験」「ベチバーによるおもちゃ(指ハブ、馬、とんぼ)づくり体験」を担当しました。  
当日は、目標300人に対し約630人の来場者(親子)があり「沖縄の赤土等流出防止対策の普及・啓蒙など」につなげることができました。

イベントで色々体験する親子

